

イベント 2022年3・4・5月

◎…定員 ◎…参加料金 ◎…申込方法

動植物体験プログラム

プロジェクト・ワイルド 自然発見塾
野生の生きものを楽しく学ぼう！ ◎各日20名 ◎100円/人 ◎事前電話予約

3月12日(土)、4月9日(土)、5月14日(土) 13:00～14:30



タンポポ・スミレ観察会

スミレやタンポポなど野草の花で春を感じよう！
4月10日(日) 13:00～15:00
◎15名 ◎無料 ◎事前電話予約

里山自然観察会

カエルとメダカのがっこう

カエルとメダカをじっくりと観察しよう！
5月1日(日) 13:00～15:00
◎20名 ◎100円/人 ◎事前電話予約



手作り体験プログラム

里山生活体験

自然生態園で収穫した古代米や桜の葉を使って桜もちを作ります。
◎各回4組 ◎200円/人 ◎事前電話予約

4月3日(日) 10:30～12:00、13:30～15:00

うどんをつくろう

自分で粉からこねてうどんを作り、味わおう！
4月17日(日)、4月23日(土)、5月15日(日)
5月21日(土) 10:30～13:00 ◎各日4組 ◎200円/玉 ◎事前電話予約

里山伝承体験

竹細工をしよう

竹を使って竹トンボ、竹笛などを作ってみよう！
3月5日(土)、4月2日(土)、5月4日(水祝) 10:00～12:00、13:00～15:30
◎各回20名 ◎100円/作品 ◎当日受付



わら草履をつくろう

わらを使って昔ながらの草履をつくろう！ ◎各回5名
3月26日(土)、5月22日(日) ◎100円/作品
10:00～12:00、13:00～15:00 ◎事前電話予約

うちわをつくろう

丸亀特産のうちわづくりを体験しよう！
4月29日(金祝) 10:00～15:00
◎40名 ◎250円/作品 ◎当日受付

ネイチャーフラフト タネと小枝のブローチ

いろいろなタネを組み合わせオリジナルのブローチをつくろう。 ◎各回20名 ◎100円/作品 ◎当日受付
5月3日(火祝) 10:00～12:00、13:00～15:00

このかわら版は、「まんのう公園インタープリター・ボランティアの会」、「国営讃岐まんのう公園さぬきの森の会」の皆様のご協力を頂いております。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントは変更または中止になる場合がございます。予めご了承ください。

国営讃岐まんのう公園 自然生態園

〒766-0023 香川県仲多度郡まんのう町吉野4243-12
各種イベントの事前ご予約はこちらまで！ Facebookはこちらから↓

0877-79-1807

FAX：0877-79-1704
ホームページ：https://sanukimannopark.jp





かしわ餅をつくろう

端午の節句にちなんだかしわ餅をつくろう！
5月5日(木祝)
10:30～12:00、13:30～15:00
◎各回4組 ◎200円/個 ◎事前電話予約

森の体験プログラム

さぬきの森 冒険&遊び広場

親子で森の中の迷路などで楽しく遊ぼう！ ◎100円/人 ◎当日受付
3月20日(日)、4月23日(土) 10:00～12:00 13:00～15:00



それゆけ！きこり探検隊

春の野鳥観察とシタケ管理
春のバードウォッチングとシタケの管理体験を行います。
4月30日(土) 10:00～13:00 ◎20名 ◎200円/人 ◎事前電話予約

森の探検隊

親子で動植物の観察や森のクイズを解きながら森を探検します。
5月7日(土) 13:00～15:00
◎7組 ◎100円/人 ◎事前電話予約

森でリフレッシュ！ハンモック体験

親子で森の散策とハンモックでリフレッシュ！
5月4日(水祝) 10:30～12:00、13:30～15:00
◎各回10名 ◎100円/人 ◎事前電話予約

はじめての森でおさんぽ！里山保育

親子と一緒に森の自然を楽しみながら歩きます。
3月27日(日)、5月8日(日) 10:00～12:00
◎10組 (未就学児対象) ◎100円/人 ◎事前電話予約

その他

里の手しごと作品展示
ビジターセンターで、かがり手まりの作品展示を行います。
3月19日(土)～3月21日(月祝) 10:00～16:00

遊びの楽校

竹馬、竹トンボ、羽根つきなど懐かしい昔遊びが楽しめます！
3月25日(金)～4月5日(火) ◎無料 ◎当日受付

ムササビ・アカマツ林保全作業

ムササビの生息するアカマツ林の保全作業を行います。
5月14日(土) 10:00～12:30
◎5家族 ◎100円/人 ◎事前電話予約

うさぎのもぐもぐタイム

うさぎさんにエサをあげてみよう！
平日 11:00～ ◎各日5組 ◎無料 ◎当日受付

さぬきの森の会 会員募集

国営讃岐まんのう公園さぬきの森で、森づくりや森林体験イベントなどの活動を行う「さぬきの森の会」の会員を募集中です。興味のある方、詳しい内容を知りたい方は、是非、自然生態園までご連絡ください。

国営讃岐まんのう公園



自然生態園 さぬきの森

2022年3・4・5月 かわら版 春号 Natural Ecological Garden Sanuki Woods

ガイドプログラム 参加無料

※入園料・駐車料金が別途必要となります。

自然生態園ガイドウォーク

インタープリターと一緒に楽しく自然生態園を散策しよう！

土曜日、日曜日、祝日
10:30～12:00
13:30～15:00
◎各回10名 ◎当日受付



さぬきの森ガイドウォーク

インタープリターが普段公開していないエリアもご案内します！

3月26日(土)
4月17日(日)
5月3日(火祝)
5月22日(日)
10:30～12:00
13:30～15:00
◎各回10名 ◎当日受付

◎…定員 ◎…申込方法 ◎…集合場所

あなたも自然を伝える活動に参加しませんか！

インタープリター・ボランティア養成講座

目的 インタープリター活動に興味がある方に、気軽に活動を体験し、活動内容をご理解いただく講座です。
募集 随時受付 対象 高校生以上の方
年間を通じた養成講座にて自然への興味を深めると同時に、インタープリター・ボランティアとして活動するための知識・技術を学びます。



満濃池展望遊歩道ガイド

インタープリターが満濃池や空海の解説をします！

3月19日(土)
4月24日(日)
10:30～12:00
13:30～15:00
◎なし
◎当日受付 (随時)
集合場所：満濃池展望遊歩道 希望の橋

◎なし ◎当日受付 (随時)



湖畔の森ガイドウォーク

インタープリターが満濃池のすぐ近くまでご案内します！
(お弁当をお持ちください！)

4月16日(土)
5月15日(日)
10:00～15:00
◎10名
◎事前電話予約
※締切は開催日前の金曜日まで

◎10名 ◎事前電話予約

「自然案内人(しぜんあんないにん)」です
インタープリターは、一般的に〈通訳〉と表現されていますが、国営讃岐まんのう公園では園内の自然や歴史・文化を知識のみではなく、その背景にあるメッセージを含めてわかりやすく伝える人をインタープリターと呼んでいます。

新型コロナウイルス感染防止のため、ご理解ご協力をお願いします。

体調不良の場合には来園をお控えください。
 マスクの着用をお願いいたします。
 手洗い・手指の消毒をお願いいたします。
 人と人との間隔を空けてご利用ください。



昆虫

ホソミオツネトンボ

4月～6月／南の谷

成虫のままで越冬するトンボで、その後、初夏まで生きる個体もいます。春になり気温の上昇とともに色が褐色からブルーに変色しますが、特にオスは鮮やかです。南の谷の水辺などで見られ、水生植物の組織内にオスメスが連結した状態で産卵します。



動物

シュレーゲルアオガエル

5月～6月／南の谷

あざ鮮やかな緑色をしたカエルで、アマチガと違って横顔に黒い模様はありません。5月初旬頃から繁殖期に入り、オスのコロロコロロ・・・という鳴き声がよく聞こえます。

昆虫

ムラサキシジミ

5月末～翌年3月

成虫で越冬するシジミチョウの仲間です。紫色に光る翅模様がきれいです。3月下旬頃になると、暖かな日差しの中で翅を広げて日光浴している姿が見られるようになります。メスは4月頃から食草のアラカシなどの新芽に産卵、孵化後幼虫から蛹になり5月末頃に羽化、年に3～4回発生します。



植物

オナツツジ

4月～5月／生態園全域

新緑のなかでひととき目を引く赤い花がオナツツジです。生態園ではヤマザクラの咲く頃にまず薄紫色のコバノミツバツツジが咲き、次がこのオナツツジ、そして最後にヤマツツジと、春先から初夏のころまでツツジ類の花を楽しむことができます。

植物

コバノミツバツツジ

3月下旬～4月上旬／生態園全域

オナツツジよりも早く、ヤマザクラと同じ場所に咲く薄紫色のツツジ。アセビ→ヤマザクラ→コバノミツバツツジ→オナツツジと、3月から5月にかけての雑木林は木々の花に彩られます。

植物

アセビ

4月下旬／さぬきの森 自然生態園

山地の日当たりのよい場所に生える常緑の低木です。3～5月に白色の花をたくさん咲かせます。有毒植物なので動物は食べません。

植物

コバノガマズミ

4月～5月／さぬきの森 自然生態園

山地に生える落葉の低木です。花は、白色で、秋には赤い果実が実ります。コバノは葉が小さいこと。ガマはカメを意味し葉の筋(葉脈)が亀の甲羅に似ています。また、果実が染め物に使われるので、ズミは、墨を意味しています。

動物

タゴガエル

さぬきの森

山地の森林内の溪流付近などで生活しています。タゴガエルは土の中で卵を産むカエルで地表の下を流れる水(伏流水)に産卵します。産卵場所では、繁殖期の3～4月頃に、土の中からグウグウッゲエツゲエツと低い鳴き声が聞こえます。



自然生態園 さぬきの森

春

お客様へお願い

- ・動植物は、管理されているため採取は禁止となっております。
- ・自然環境を保つため、かぶれやすい木やヤマムシ、スズメバチなど危険な動植物も生育・生息しています。ご注意ください。
- ・生態系保護のためペット類の持ち込みはできません。
- ・ウォーキングに適した靴を履いてください。
- ・さぬきの森へは、閉園1時間前までにお入りください。お車、自転車でのご入場はできません。

入退園申請エリア

このエリアは、さぬきの森ガイドウォークでご案内します。日時は、表面のイベント案内をご参照ください。



風景

花ふぶきの丘

さぬきの森

株立ちした大きなシンボルツリー「ヤマザクラ」があり、周辺にもヤマザクラが多く自生しています。3月下旬から4月上旬に花を楽しむことができます。

動物

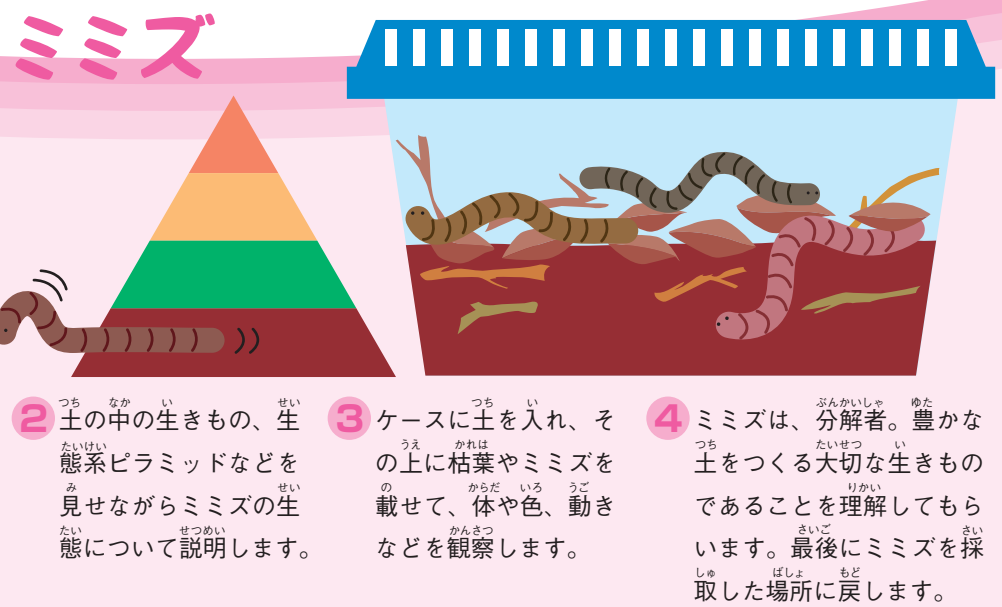
シジュウカラ(留鳥)

さぬきの森・自然生態園

冬は群れで生活していますが、3月頃から木の穴に巣材を運び込んで巣作りを始め、4～6月にかけて虫の幼虫が森林で繁殖します。とくに溪流沿いの林を好みます。さぬきの森では、渡りの途中で一時的に立ち寄ります。オスは頭から背が瑠璃色、メスは茶褐色です。さえずりが美しいことで知られています。



アクティビティ くねくねミミズプロジェクト・ワイルド



- 1 参加者にあらかじめ採取しておいたミミズを見せて、ミミズについて知っていることを問います。また、どのような動きをするのか体で表現してもらいます。
- 2 土の中の生きもの、生態系ピラミッドなどを見せながらミミズの生態について説明します。
- 3 ケースに土を入れ、その上に枯葉やミミズを載せて、体や色、動きなどを観察します。
- 4 ミミズは、分解者。豊かな土をつくる大切な生きものであることを理解してもらいます。最後にミミズを採取した場所に戻します。

トピックス ナラ枯れ

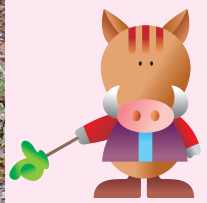
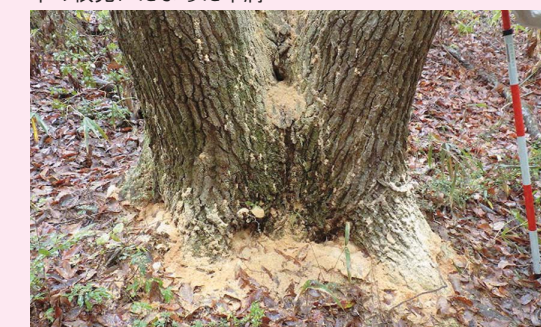
2021年9月、まんのう公園の自然生態園とさぬきの森で、初めて「ナラ枯れ」が確認されました。(香川県では、2020年に初めて確認)

「ナラ枯れ」とは、カシノナガキクイムシが、樹木病原菌であるナラ菌を運搬してナラ類の木に穿入・繁殖することで、水の吸い上げる機能を阻害して枯死させる病気です。

まんのう公園では、被害の拡大を防ぐために、カシノナガキクイムシに穿入されて枯れてしまった木の伐木処理や木の幹にシートを巻く等の防除対策を実施しています。

1980年代後半から日本各地で急速に「ナラ枯れ」の被害が広がりはじめた原因は、樹木利用しなくなった生活様式が変化したこ

カシノナガキクイムシの穿入によって木の根元にたまった木屑



とだと言われています。以前は、薪や炭として活用されていた木が伐採されずに放置されたために、カシノナガキクイムシの繁殖に適した高齢で大径の木が増加したからです。